

2016年度 AJALT の著作教材を活用した

日本語教師のための夏の教え方講習会

各テキスト執筆者を中心とした経験豊富な講師が、実践例と共にコースデザインの秘訣をお伝えします。各講座、少人数制で、皆さまのご要望に応じて実施致します。（定員：各講座 12 名）

●初級：“Japanese for Busy People”シリーズを活用した授業の方法

社会人に最適な話題を中心としたシラバス構成により、楽しく効果的に日本語学習を進められると高い評価を頂いている社会人向け初級教材 “Japanese for Busy People” シリーズの指導法です。

1. “Japanese for Busy People I”（4 時間）受講料：10,800 円(税込み)
開講日：2016 年 7 月 16 日（土）13:00～17:15（途中 15 分休み）
2. “Japanese for Busy People II”（4 時間）受講料：10,800 円(税込み)
開講日：2016 年 7 月 23 日（土）13:00～17:15（途中 15 分休み）
3. “Japanese for Busy People III”（4 時間）受講料：10,800 円(税込み)
開講日：2016 年 7 月 30 日（土）13:00～17:15（途中 15 分休み）



●ビジネス中上級 ビジネスパーソンを対象としたテキスト

“Japanese for Professionals” を活用した授業の方法

（4 時間）受講料：10,800 円(税込み)

開講日：2016 年 8 月 6 日（土）13:00～17:15（途中 15 分休み）

“Japanese for Professionals” の概要と個人授業・少人数クラス授業での使用例を紹介し、受講者の方々それぞれの環境下での活用法をワークショップ形式で検討します。

活用方法の例：

- 1) ビジネス経験の少ない学習者や初級を終了したばかりの学習者を対象に、同書の Dialogue を理解教材として使用する方法
- 2) 学習者が日常頻繁に経験するビジネス場面を取り上げ、同書の Essential Expressions の中から場面依存度の高い表現を中心に導入し発話を促す方法
- 3) 学習者の実際の業務に直結する「シミュレーション：想定場面練習」に Dialogue の会話展開や Essential Expressions を利用する方法



★開催場所：当協会事務所 港区虎ノ門 3-25-2 虎の門 ES ビル

（東京メトロ 日比谷線神谷町駅下車 ☆3 番出口より徒歩 1 分）

★お申込み：当協会ホームページからお申込みください。 <http://www.ajalt.org/teach/teacher/>